

3つの重点取組

※本資料の予算額は議決前につき、変更の可能性があります

■ 水と光のまちづくりの推進

- 推進体制の構築 (府：41百万円、市：40百万円)

府、市、経済界トップと有識者で構成する「水と光のまちづくり推進会議」が方針決定。民主導でプロ人材が参画する運営主体「水都大阪パートナーズ」が事業推進。府市関係部局の合同事務局「水と光のまちづくり支援本部（水都大阪オーソリティ）」が水都大阪パートナーズをはじめ民間活動を下支え。

- 水辺とまちの回遊性向上、にぎわい拠点づくり (府：304百万円、市：27百万円)

2015年シンボルイヤーに向け、水と光の首都大阪に相応しい水辺空間づくりとして、堂島川や木津川の遊歩道整備や水の回廊にかかる橋梁整備等を進める。

■ 大阪アーツカウンシルの設置 (府：9百万円、市：10百万円)

- 府市文化振興会議の部会としてアーツカウンシルを設置し、府市施策を統一的に推進
- 評価対象事業 約6.4億円 (内訳:府18事業 約2.4億円、市28事業 約4.0億円)

■ 大阪観光局の設立 (総事業費750百万円 / 府・市・民間 各250百万円)

- オール大阪で観光振興を担う観光プロ組織を4月より運営スタート
- 民間の経験豊かな観光のプロをトップとし、トップマネジメントを最大限発揮
- 民間の視点による柔軟な事業執行で、競争性、効率性と成果(事業目標達成)を重視



都市魅力創造戦略の推進(25年度の取組み②)

重点エリアのマネジメント

- 大阪城・大手前・森之宮地区(市:221百万円)
 - 大阪城エリア観光拠点化(豊臣期石垣公開事業、PMO導入検討ほか)
- 中之島ミュージアムアイランド構想
 - 新しい美術館の整備(基本計画策定)(市:14百万円)
 - コンサートホールに関する検討調査(市:2百万円)
- 天王寺・阿倍野地区(市:218百万円)
 - 天王寺動植物公園の魅力向上(観光バス乗降場・駐車場の整備、100周年に向けたソフト事業検討、動物園課題改善検討ほか)
- 御堂筋フェスティバルモール化
 - 御堂筋の活性化(クオリティの高い賑わい施設誘導にかかる効果的なインセンティブ等のあり方の検討調査、側道を閉鎖した時の交通影響等の検証など)(市:53百万円)
 - 民間歴史的建築物の再生・活用を促進する生きた建築ミュージアム事業(市:25百万円)
- 築港・ベイエリア地区
 - 築港クルーズ客船母港化構想実現に向けた天保山客船ターミナルの事業化調査(市:7百万円)

府域全体の都市魅力の向上

- 大阪ミュージアム構想の推進(府:44百万円)
- 国際エンターテイメント都市の創出
 - 統合型リゾート(IR)の大阪立地プロモーション推進事業(府:3百万円)、統合型リゾート(IR)候補地検討調査(市:3百万円)
 - 万博記念公園南側ゾーンへの複合型エンターテイメント施設の立地促進(府:484百万円)※用地借上料等
- 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進事業(64百万円/府・堺市 各24百万円、羽曳野市・藤井寺市 各8百万円)※負担金

その他の府市主要事業

- 御堂筋の魅力創造・発信(御堂筋フェスタと御堂筋kappo同時開催)(府:38百万円、市:42百万円)
- OSAKA光のルネサンス(府:123百万円、市:100百万円)
- 大阪マラソン(府:90百万円、市:90百万円)

大阪府市都市魅力戦略推進会議 ⇒ 事業推進にかかる検証・評価